



平成26年8月7日

各 位

会 社 名 株式会社キャリアデザインセンター
代 表 者 名 代表取締役社長兼会長 多田 弘實
(コード番号: 2410 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役経営企画局長 西山 裕
(TEL: 03-3560-1601)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年2月6日に公表しました平成26年9月期通期（平成25年10月1日～平成26年9月30日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期 連結業績予想の修正

平成26年9月期通期 連結業績予想の修正（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,927	610	602	532	77.95
今回発表予想 (B)	6,131	664	663	588	86.04
増減額 (B-A)	204	54	61	56	—
増減率 (%)	3.4%	8.9%	10.1%	10.5%	—
(ご参考) 前期個別実績	5,106	500	502	425	62.31

(注) 1. 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、当該分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。
2. 前事業年度は連結決算を行っておりませんので、ご参考として前期の個別業績を記載しております。

2. 通期 連結業績予想の修正の理由

平成26年9月期の雇用情勢においては、平成26年6月の有効求人倍率が1.10倍と20年ぶりの高水準を示すなど、引き続き企業の求人需要が増加しております。

このような状況におきまして、当社の各事業における売上高はいずれも過去最高の水準で推移しております。一方、利益におきましても、売上高が増加したことに加え、全社的にコスト管理を徹底し利益の改善に努めたことで、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、第4四半期の経常利益は約7百万円を予想しており、第3四半期の227百万円、前第4四半期の104百万円と比較し大幅な減収となる見込みであります。これは、第4四半期において約180百万円の投資を見込んでいるためであります。その主な内訳としましては、広告宣伝費として約130百万円、自社の採用強化・業績に連動する人件費及び販売促進のための費用として約50百万円となっております。また、約130百万円の広告宣伝費による投資の理由は以下の5点であります。1つ目は、求職者数が減少する中、求人件数が増加しているため、転職者の獲得が困難になってきております。2つ目は、その結果、競合他社との転職者の獲得競争が激化しています。また、3つ目は、転職者一人当たりの獲得に要する広告単価も上昇しております。4つ目は、これらの傾向は今後も継続し、来期も今期以上に転職者の獲得が難しくなることが予想されるため、今後より一層当社主力商品である『@type』の知名度向上が必要不可欠であります。5つ目は、第3四半期累計期間における経常利益が、期初の業績予想である

602百万円に対して10%以上上回ることができております。以上の5点が、第4四半期における多額の投資を実施する理由であります。

その結果、第23期通期売上高は6,131百万円、経常利益は663百万となる見込です。

(注) 上記の予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上